

各位

令和8年2月吉日
一般社団法人 日本応用地質学会北陸支部
支部長 渡部 直喜

(一社)日本応用地質学会北陸支部 「令和7年度研究発表会」のご案内

(一社)日本応用地質学会北陸支部では、下記要領にて「研究発表会」を開催いたします。つきましては、多数のご参加をお願いいたします。会員以外のご参加も歓迎いたしますので、周囲の方々にご案内していただければ幸いです。

- 日 時： 令和8年2月20日(金) 13:00~16:45
- 会 場： 技術士センタービル 8階 会議室A・B
〒950-0965 新潟市中央区新光町10番地2 TEL 025-281-1111(代表)
- 開催形式： 対面及びZOOMによるリモート参加
- 会 費： 無 料 C P D : 3.33(予定)
- 申し込み： 下記の申込書に記入の上、事務局あて「**e-mail**」でお送りください。
- 問い合わせ： (一社)日本応用地質学会北陸支部事務局 TEL 025-281-1114 FAX: 025-281-0004
E-mail: shibukawa_nt@kitac.co.jp (株)キタック 水工・砂防部 松井 浩司・ 渋川 奈津子

【参加方法について】

参加方法は、会場に直接おいでいただく参加とZOOMによるリモート参加の併用とします。申し込みの際には、ご希望の参加方法の記載を忘れずをお願いいたします。

.....

(一社) 日本応用地質学会北陸支部 「令和7年度研究発表会」

申 込 書

(申し込み締め切り:令和8年2月13日(金))

一般社団法人 日本応用地質学会北陸支部

事務局 松井 浩司 ・ 渋川 奈津子 宛て E-mail: **shibukawa_nt@kitac.co.jp**

- ・ メールアドレスの記載を忘れずをお願いいたします。
- ・ 参加者には、前日までに論文集PDFのダウンロード方法をメールでお知らせいたします。紙による論文集の配布は行いませんので、参加者各自でダウンロードをお願いします。
- ・ **参加方法は「会場参加」あるいは、ZOOMによる「リモート参加」のいずれかに印を付けてください。リモート参加を希望の方には参加者のメールアドレスに、前日までに招待メールをお送りしますので、そこに記載のアドレスから参加してください。**

氏 名： _____ 会員 ・ 非会員 ・ 学生
 所 属： _____
 連絡先： TEL _____ FAX： _____
 E-mail： _____ 参加方法： _____ 会場参加 ・ リモート参加

【プログラム】

○13:00 開会あいさつ (渡部支部長)

○13:05～16:55 研究発表 10題 (発表 15分・質疑 5分 合計 20分)

【氷河、山岳地形】

- 1 杓子岳北カールの岩石氷河における山岳永久凍土の存在可能性, 熊谷 海杜, 新潟大学(M1) 13:05～13:25
- 2 雁平地すべりにおける間隙水圧および地下水位の季節変動, 坂井 飛斗, 新潟大学(M1) 13:25～13:45

【地すべり、地下水】

- 3 河川水の電気伝導度と濁度に基づく流域の斜面災害危険度評価, 二階堂 智明, 新潟大学(B4) 13:45～14:05
- 4 混合土の流動化特性 - 長距離移動型地すべりの解明に向けて -, 渡邊 泰史, 新潟大学(B4) 14:05～14:25
- 5 新潟県糸魚川市月不見の池周辺における湧水の水文地質学的研究, 中島 茉梨乃, 新潟大学(B4) 14:25～14:45

【休憩 14:45～15:00】

- 6 タイトル未定, 新潟大学(M1) 15:00～15:20
- 7 タイトル未定, 新潟大学(M1) 15:20～15:40

【微動計測】

- 8 タイトル未定, 富山県立大学(B4) 15:40～16:00

【AI・解析】

- 9 Sentinel-1 SARデータを用いた新潟県魚沼地域の雪崩の自動検出, DAIYROV MIRLAN, 株式会社キタック 16:00～16:20
- 10 機械学習を用いた豪雨による斜面崩壊の予測と影響要因の分析, 王 純祥, 株式会社キタック 16:20～16:40

○16:40

閉会あいさつ (古谷副幹事長)